

# 図書館だより 6月号



令和7年6月11日発行 川島中学校・高等学校図書館

## 第71回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書の紹介 読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

青少年読書感想文全国コンクールの課題図書が届いています。貸出カウンター前に置いてあるので、手に取ってご覧ください。他に、課題図書関連本や図書委員おすすめの本など、参考になる本を用意しました。また、第71回青少年読書感想文全国コンクールのホームページ (<https://www.dokusyokansoubun.jp>) には、課題図書について、感想文Q&A、過去の入賞作品などが掲載されています。参考にしてくださいね。

### 中学校の部

#### わたしは食べるのが下手 天川栄人／作 小峰書店

小食で食べるのが遅い葵は会食恐怖症で給食が大の苦手。クラスの問題児、摂食障害の咲子、ハラールの食材で作った食事しか食べないインドネシア人のラマワティ。食に関わる悩みを持った生徒たちが、イケメン栄養教諭の橋川先生と、給食改革に乗り出します。



#### スラムに水は流れない ヴァルシャ・バジャージ／著 村上利佳／訳 あすなろ書房

インド有数の大都会ムンバイのスラムには、ムンバイの人口の40パーセントが住んでいます。水は5パーセントしか供給されていません。水マフィアの秘密を知ったミンミとサンジャイに降りかかる試練…二人はどうなるのでしょうか？手に汗握る物語です。



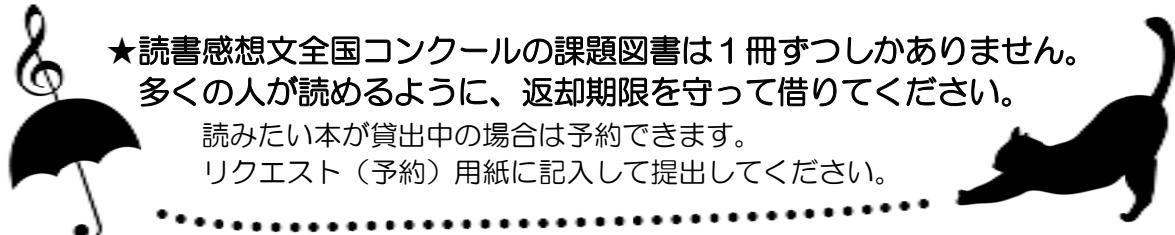
#### 鳥居きみ子：家族とフィールドワークを進めた人類学者 竹内絵子／著 くもん出版

徳島市出身の人類学者鳥居龍蔵を知っていますか？その妻きみ子に焦点を当てた物語です。きみ子は、人類学の中でも、特に、昔から伝わる風習や生活、歌などを調べる民族学を切り開きました。内モンゴルや中国で、夫や家族とともにフィールドワークを進めたきみ子の生涯を描いています。徳島県文化の森総合公園内に、鳥居記念博物館があるので、ぜひ、行ってみてください。



★読書感想文全国コンクールの課題図書は1冊ずつしかありません。  
多くの人が読めるように、返却期限を守って借りてください。

読みたい本が貸出中の場合は予約できます。  
リクエスト（予約）用紙に記入して提出してください。



### 高等学校の部

#### 銀河の図書室 名取佐和子／著 実業之日本社

県立野亞高校図書室で活動する「イーハトーブ」は、宮沢賢治を研究する同好会です。高校生たちは、賢治が残した言葉や詩、『銀河鉄道の夜』をひもときながら、突然いなくなつた先輩の謎を追っていきます。巻末には、イーハトーブ員セレクトの「新入生におすすめの宮沢賢治の本」が掲載されています。新入部員も募集中です！



#### 夜の日記 ヴィーラ・ヒラナンダニ／著 山田文／訳 作品社

1947年のインドとパキスタンの分離独立をテーマにした小説です。イギリスの支配から独立する時に、宗教の違いで対立し、2つの共和国にわかれたインドとパキスタン。争いは、現在も続いている。対立する国に暮らす家族は、安全を求めて長い旅に出ましたが…。ニューベリー賞オナー賞受賞作です。



#### 「コーダ」のぼくが見る世界：聴こえない親のもとに生まれて 五十嵐大／著 紀伊國屋書店

「コーダ (CODA)」…聴こえない/聴こえにくい親のもとで育つ、聴こえる子ども。Children of Deaf Adults の頭文字を取った言葉です。コーダについて理解してもらいたい、ひとりのコーダから見た社会の側面も知ってもらいたい、という作者の思いで書かれたノンフィクションです。



### 高校生のための文化講演会が開催されました！

5月19日、徳島新聞社様、(公財)一ツ橋文芸教育振興会様主催で、翻訳家の鴻巣友希子さんを講師にお迎えし、「翻訳入門 AI があればもう 英語学習はいらない！」という演題で文化講演会が開催されました。

鴻巣さんが翻訳家を目指した経緯や、夢をかなえるために大切なこと、英語学習から考えるAIとの関わり方などについて、わかりやすくお話しいただき、貴重な時間を持つことができました。最初は、翻訳とAIのお話ということで、少し難しいのではないかと思っていましたが、クイズを交えながら中学生にもわかりやすい内容で、あっという間に終わつたように感じました。「高校生のための文化講演会」でしたが、中学2、3年生も一緒にお話を聞くことができ、とてもよかったです。

また、この講演会主催の(公財)一ツ橋文芸教育振興会様から、集英社文庫や鴻巣さんのご著書など100冊を寄贈いただきました！図書館内の新着図書の近くに展示しています。たくさん利用してくださいね。

読書感想文にもオススメです！

